

実践 鹿屋幼稚園 「赤ずきんちゃん」

1 はじめに

本園は大正 13 年に創立され鹿児島県下でも 3 番目に歴史の古い園である。

比較的静かな立地条件の中、子どもたちは元気に伸び伸びと園庭を走り回っている。

本園の共育理念として「全ての人々の真の幸せを願い、世のため人のために貢献できる人づくり」をかがげ、共育の五つの柱は、感性共育、総合学習、心の共育「心学」、しつけ共育、食育、をあげている。

幼児の持つ素晴らしい感性を引き出し、更に豊かにしていくための取組として、読書は欠かすことのできない活動の一つである。

活動内容として、担任による毎日の読み聞かせや行事関連の絵本や紙芝居の読み聞かせを実施している。環境設定として、各教室にいつでも手に取り読めるよう絵本・図鑑の設置を推進している。

更に、月 1 回のお誕生日会では、本園の読み聞かせサークル「赤ずきんちゃん」が多彩な内容を企画し実施している。

以下、読み聞かせサークル「赤ずきんちゃん」の具体的な活動内容を紹介する。

2 読み聞かせサークル「赤ずきんちゃん」

(1) 「赤ずきんちゃん」

園の P T A サークルの一つとして、平成 15 年に発足した読み聞かせグループである。

子どもたちに絵本の素晴らしさや楽しさ、色彩の豊かさを感じて欲しいということ、絵本に親しむことでこれから先の読書への興味・関心へと繋げていきたいという志を持った母親たちが集まって活動している。現在の会員は 11 人である。

(2) 「赤ずきんちゃん」の活動

ア 読み聞かせ会

毎月最終週の火曜日に、園児全員参加で行われるお誕生会のプログラムの中で 30 分程度行っている。

会員全員で読み聞かせを行っており、園児たちが楽しい時間を過ごせるように以下の工夫を行っている。

- ・ 季節や、イベントに沿った絵本をメンバー全員で選書し、絵本の見せ方等を話し合っている。



【絵本の読み聞かせ】

- ・ 子どもたちが見やすいような絵本のサイズを選んだり、絵本を二冊使い両サイドから見せたりするなどの工夫や、プロジェクターを使用するなどしている。
- ・ 子どもたちに興味を持ってもらう為に、本の題名と作者を読みあげてから、お話を始めている。

- ・ 読み聞かせ終了後，更によりよい読み聞かせ会を目指すために，毎回反省会を行っている。
- ・ 内容は，ペープサート，エプロンシアター，人形劇，パネルシアター，ブックシアター等多種多様である。



【シアター等】

イ 幼稚園行事における発表

クリスマス会等の園の行事で出し物を行う。演目は季節や行事に沿ったものに加え，雰囲気味わってもらえるように，歌や楽器演奏を取り入れている。



【クリスマス会】

ウ 園外発表

病院や外部から依頼があった施設に出向き，園外での読み聞かせ会を実施している。

また，図書館で年3回行われる「読書グループ連絡会」に参加することが，活動発表の機会となっていることに加え，他の読み聞かせグループとの交流を図ることで，よりよい活動の勉強の場にもなっている。

エ 絵本だよりの発行

毎月全園児に配布する「赤ずきんちゃんだより」には，読み聞かせ会の様子や，その際使用した絵本などを掲載し，会員おすすめの絵本を紹介している。

また，園内の掲示板におたよりを掲示しており，保護者だけではなく，来園者の方々にも読み聞かせ会の様子をお伝えしている。

【赤ずきんちゃんだより】



3 おわりに

これまで活動してこられた先輩保護者の方々の地道な活動により，本年度「優良読書グループ」として表彰していただいた。

今後も子どもたちがより一層楽しめるように，子ども参加型の読み聞かせ会を実施し，会員自身も様々なアイデアを出し合い，作り上げていく喜びを感じながら楽しんで活動していきたいと思う。